

2011年度
日 本 史
(問 題)

〈H23050018〉

注 意 事 項

1. 問題冊子は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2～10ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。また、解答用紙のその他の部分には何も書かないこと。
4. 解答用紙の受験番号をよく確認し、試験開始後、氏名を所定欄に正確に記入すること。
5. マーク欄ははっきり記入すること。また、訂正する場合は、消しゴムでていねいに、消し残しがないようによく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

6. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I 次の【史料】を読み、問1～8に答えよ。

【史料】

(天平元年)二月辛未。左京人從七位下漆部造君足，无位中臣宮處連東人等，密を告げて，左大臣正二位 **A**，私かに左道を学び，国家を傾けんと欲すと称す。其の夜，使を遣はして三関を固守せしむ。因りて式部卿從三位藤原朝臣宇合(中略)等を遣はして，六衛の兵を將ゐて **A** の宅を囲ましむ。

壬申。太宰大式正四位上多治比真人県守，左大弁正四位上石川朝臣石足，彈正尹從四位下大伴宿禰道足を以て，権りに參議と為す。巳の時に一品舍人親王，新田部親王(中略)等を遣はして，**A** 宅に就きて其の罪を窮問せしむ。

癸酉。**A** をして自尽せしむ。其の室二品吉備内親王，男從四位下膳夫王，无位桑田王，葛木王，鉤取王等，同じく亦た自ら経る。乃ち悉く家内人等を捉へて，**A** 左右の衛士，兵衛等の府に禁着す。

甲戌。使を遣はして **A**，吉備内親王の屍を生馬山に葬らしむ。仍りて勅して曰く，吉備内親王は罪無し，宜しく例に准じて送葬すべし，唯だ鼓吹を停めよ。其の家令・帳内等は並びに放免に従ふ。**A** は犯に依りて誅に伏す。罪人に准ずと雖も，其の葬を醜くすること莫れと。**A** は **B** の孫，高市親王の子，吉備内親王は日並知皇子の尊の皇女なり。

八月戊辰。詔して正三位藤原夫人を立てて皇后と為す。

(天平十年)秋七月丙子。左兵庫少屬從八位下大伴宿禰子虫，刀を以て右兵庫頭外從五位下中臣宮處連東人を斫り殺す。初め子虫，**A** に事へて頗る恩遇を蒙る。是に至りて適ま東人と比寮(となりの役所)に任ず。政事の際，相共に碁を囲む。語，**A** に及び，奮発して罵り，遂に劍を引きて之を斫り殺す。東人は即ち **A** の事を誣告せる人なり。

問1 上記【史料】に関連する説明として不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 藤原不比等の娘が元正天皇を産み，藤原氏は外戚となった。
- ロ 藤原不比等の死後，**A** が政界の首班となった。
- ハ **A** は皇族を代表して勢力をふるった。
- ニ 藤原氏は藤原夫人を文武天皇の皇后に立てようとしており，**A** が邪魔であった。
- ホ **A** の変後，藤原氏が勢力をふるったが，不比等の子供たちは相次いで天然痘で死去した。

問2 下線部(1)に該当しないものはどれか。2つ選べ。

- イ 美濃国不破関
- ロ 伊勢国鈴鹿関
- ハ 山城国逢坂関
- ニ 越前国愛発関
- ホ 摂津国須磨関

問3 下線部(2)についての説明として不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 宇合は藤原不比等の子である。
- ロ 宇合は藤原鎌足の孫である。
- ハ 宇合は式部卿であったので，その家系を式家という。
- ニ 宇合の子が藤原仲麻呂である。
- ホ 宇合の孫が藤原冬嗣である。

問4 下線部(3)に関連する説明として不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 政治を議するのは，当初，左大臣・右大臣・大納言のみであった。
- ロ 參議は，この事変の時に正式に設置された。
- ハ 參議は令外官である。
- ニ 參議は公卿會議に出席した。
- ホ 參議は大臣や納言につぐ重職であった。

問5 下線部(4)に関連する説明として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 五衛府は京内や宮中の警護を担当する軍事組織であった。
- ロ 兵衛府は諸門を警衛し、その開閉、通行の検察をした。
- ハ 衛士府は諸国から徴兵した衛士を率いて、京中の巡検・追捕にあたった。
- ニ 衛門府は宮城の守衛や行幸の警護などを任務とした。
- ホ 五衛府は検非違使の出現で次第に実権を失っていった。

問6 B に入るものはどれか。1つ選べ。

- イ 天智天皇
- ロ 文武天皇
- ハ 元明天皇
- ニ 聖武天皇
- ホ 天武天皇

問7 下線部(5)についての説明として不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 藤原夫人は藤原不比等の孫である。
- ロ 藤原夫人は人臣で初めて皇后となった。
- ハ 藤原夫人は悲田院や施薬院を設けた。
- ニ 藤原夫人の産んだ子が孝謙天皇となった。
- ホ 藤原夫人とは光明子のことである。

問8 奈良時代には政変が相次いだ。以下の変乱の順序で正しいものはどれか。1つ選べ。

- イ 藤原仲麻呂の乱, A の変, 橘奈良麻呂の変, 藤原広嗣の乱
- ロ A の変, 藤原広嗣の乱, 橘奈良麻呂の変, 藤原仲麻呂の乱
- ハ 藤原広嗣の乱, 藤原仲麻呂の乱, A の変, 橘奈良麻呂の変
- ニ 橘奈良麻呂の変, 藤原仲麻呂の乱, A の変, 藤原広嗣の乱
- ホ 藤原仲麻呂の乱, 橘奈良麻呂の変, 藤原広嗣の乱, A の変

II 次の問1～8に答えよ。

問1 「蒙古襲来絵詞」は蒙古襲来に関する貴重な史料であるが、これに関する説明として不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 元軍の集団戦に一騎打ち戦で対抗した日本軍の様子が描かれている。
- ロ 肥前の御家人竹崎季長が描かれている。
- ハ 日本軍を動揺させた「てつはう」が描かれている。
- ニ 文永の役や弘安の役が描かれている。
- ホ 蒙古襲来の翌年、恩賞をもらうことを目的に描かれたものである。

問2 元軍の襲来が失敗した原因として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 江南軍の主力は旧北宋の投降兵であったため、戦闘力が弱かった。
- ロ 東路軍は高麗人だけで構成されたため、士気が低かった。
- ハ 朝鮮半島や中国大陸の人々が元に抵抗した。
- ニ 元軍は海戦に慣れていなかった。
- ホ 幕府の統制のもと、九州地方の武士がよく戦った。

問3 蒙古襲来後の御家人の状況に関する記述として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 十分な恩賞を与えられなかった御家人は、幕府に対する信頼をなくしていった。
- ロ 御家人たちの多くは、分割相続を繰り返して、所領が細分化された。
- ハ 女性に与えられる財産は多くなったが、そのほとんどが一期分であった。
- ニ 幕府の軍事体制の強化により、御家人の軍事負担が増加した。
- ホ 永仁の徳政令のあと、御家人は借上から金を借り入れることが難しくなった。

問4 モンゴル帝国と東アジアとの関係に関する記述として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ オゴタイ＝ハーンが、金を滅ぼし、中国の北半を版図に収めた。
- ロ フビライ＝ハーンが、中国に対する支配を行うため、現在の北京に都を移した。
- ハ フビライ＝ハーンが、執権北条泰時に朝貢を強要した。
- ニ フビライ＝ハーンの時代、高麗を全面的に服属させた。
- ホ 元軍は、日本への上陸地として、博多湾岸を選んだ。

問5 下記【史料】の空欄①～④に入る言葉の組み合わせとして、正しいものはどれか。1つ選べ。

【史料】

御材木ノコト、或ハ地頭ノ京上或ハ (①) ト申シ、カクノ如クノ (②) ラ、地頭ノ方エ責メ使ワレ候ヘバ、
(A) (1) (B)
手間暇候ワズ候。ソノ残り、僅ニ洩レ残りテ候 (②) ラ、材木ノ山出シエ、出立テ候エバ、逃亡ノ跡ノ麦蒔ケト
候テ、追戻シ候イヌ。ヲレ等ガゴノ麦蒔カヌモノナラバ、(③) ヲ追籠メ、耳ヲ切り、鼻ヲ削ギ、髪ヲ切りテ、
尼ニナシテ、縄絆ヲウチテ、サエナマント候ウテ、責メセンカウセラレ候間、御材木イヨイヨ遅ナワリ候イヌ。ソノ
ウエ (④) ノ在家一字、地頭殿工毀取り候イヌ。

- イ ①近夫 ②百姓 ③人夫 ④女子供
- ロ ①近夫 ②人夫 ③女子供 ④百姓
- ハ ①女子供 ②人夫 ③近夫 ④百姓
- ニ ①人夫 ②女子供 ③百姓 ④近夫
- ホ ①百姓 ②近夫 ③女子供 ④人夫

問6 上記【史料】の下線部(1)に関する記述として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 地頭は土地の管理を主たる職務とし、治安の維持には関与しなかった。
- ロ 下地中分には、地頭が荘園全域を実質的に支配するのを防ぐ目的があった。
- ハ 年貢横領をめぐる荘園領主と地頭が対立すると、幕府は下地中分の中止を求めた。
- ニ 地頭請とは、荘園領主が荘園の管理をすべて地頭に委ねる代わりに、一定額の年貢納入を義務付ける制度である。
- ホ 女性が地頭になる例もあった。

問7 上記【史料】の下線部(2)に関連して、この時代の農業についての記述として不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 水車を使った灌漑技術が進んだ。
- ロ 鍬・鋤などの農具が広く普及した。
- ハ 麦を裏作とする二毛作は、九州地方から徐々に畿内に広まっていった。
- ニ 灯油の原料となる荏胡麻の栽培も行われた。
- ホ 牛馬耕によって深く土地を耕せるようになった。

問8 上記【史料】についての説明として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ この史料の舞台である阿氏河荘は、現在の岐阜県内にあった。
- ロ 下線部（A）の材木は、年貢として差し出されていた。
- ハ 下線部（B）は、大番役などをつとめるため上京することをいう。
- ニ この史料は、農民が地頭の非道を幕府に訴えたものである。
- ホ この史料から、政治的に成長した農民の姿を読み取ることができる。

Ⅲ

次の【史料1】、【史料2】を読み、問1～8に答えよ。

【史料1】

寛政四五のころより紅毛の書を集む。蛮国は理にくはし。天文地理又は兵器あるは内外科の治療、ことに益も少なからず。されどもあるは好奇の媒となり、またはあしき事などいひ出す。さらば禁ずべしとすれど、禁ずれば猶やむべからず。況やまた益もあり。さらばその書籍など、心なきものの手には多く渡り侍らぬやうにはすべきなり。

（『宇下人言』）

【史料2】

A に着くと藩当局者の出迎を受け（中略）われわれは藩侯の居宅の建物の一つに入った。A は五十万の住民をもつ都会であって（中略）住民は非常に繁栄しているが、至るところに秩序ときびきびとした活動性が保たれていた。市外に出て工場も見学したが、これは候目自身が建てたもので、われわれをいたく驚かした。ここでは大仕掛けにいろいろな工業が営まれていた。いろいろな種類と色彩をもったガラスを吹いたり磨き上げたりして、その間たえずその実験も続けられていた。いずれも不断の進歩を期してのことである。高炉のある熔鋳炉、これに連絡する鑄造工場、そこでは信じられないほどの重量の鉄材がつくられる。広大な鉄工所、磁器や陶器のための工場、大砲や銃器を製造するための特別の部門、大砲鑄造場、それに鉄板製造場がフルに作業していた。

問1 【史料1】下線部（1）に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 高橋至時は天文方に任ぜられ、貞享暦を作成した。
- ロ 志筑忠雄は『曆象新書』を著し、ニュートンの学説を紹介した。
- ハ 幕府は天文方高橋景保の建議により審書調所を設置した。
- ニ 間宮林蔵は幕命により樺太を探査し、間宮海峡を発見した。
- ホ 最上徳内・近藤重蔵らは幕命により千島列島を探査した。

問2 【史料1】下線部（2）に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 宇田川玄真は、オランダの医学書の翻訳『西説内科撰要』を刊行した。
- ロ 山脇東洋は、日本初の解剖図録『蔵志』を著した。
- ハ 伊東玄朴は種痘所を開設し、ジェンナーの牛痘種法の普及に努めた。
- ニ 蘭医の大槻玄沢は、江戸に芝蘭堂を開設した。
- ホ 前野良沢・杉田玄白らは解剖書『ターヘル＝アナトミア』を翻訳した。

問3 【史料1】下線部(2)に関連する人物シーボルトについての記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 長崎郊外に鳴滝塾を開設した。
- ロ オランダ商館医を務めるオランダ人医師であった。
- ハ 帰国後『日本誌』などを著し、欧州における日本研究の第一人者となった。
- ニ 日本地図を所持していたことが原因で国外追放処分を受けた。
- ホ 門人には、高野長英がいる。

問4 江戸時代の洋学に関する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 新井白石はイタリア人宣教師の尋問で得た知識をもとに『西洋紀聞』を著した。
- ロ シーボルト事件を契機に西洋の政治や思想の研究が盛んになった。
- ハ 将軍徳川吉宗は青木昆陽らにオランダ語を学ばせた。
- ニ 西川如見は『采覧異言』を著し、海外事情を紹介した。
- ホ 洋学とともに洋風画が盛んになり、司馬江漢は銅版画を創始した。

問5 【史料1】の著者に関する次の記述のうち、適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 小石川養生所を設けて貧民に医療を施した。
- ロ 検見法を改めて定免法を採用し、年貢の増徴を図った。
- ハ 人情本作家の為永春水 柳亭種彦らを処罰した。
- ニ 江戸で定職をもたないものに資金を与えて帰村を奨励した。
- ホ 町火消の制度を整備した。

問6 【史料2】

A

 に入る語句と下線部(3)に該当する人物の組み合わせとして適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 宇和島——伊達宗城
- ロ 佐賀——鍋島直正
- ハ 土佐——山内豊信
- ニ 水戸——徳川斉昭
- ホ 鹿児島——島津斉彬

問7 【史料2】下線部(4)の名称として適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 日新館 ロ 弘道館 ハ 長久館 ニ 集成館 ホ 進修館

問8 【史料2】下線部(5)に関連する次の記述のうち、適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 佐賀藩は反射炉を建設し、大砲の鋳造を行った。
- ロ 幕府はオランダの支援の下、横須賀に製鉄所を建設した。
- ハ 幕府は高島秋帆に命じて伊豆韮山に反射炉を建設した。
- ニ 幕府は江川太郎左衛門を招いて西洋砲術の訓練を行わせた。
- ホ 島津忠義は、英国商人グラバーから洋式武器を購入した。

IV 次の問1～8に答えよ。

問1 下記【史料1】の下線部(1)とは誰のことか。1人選べ。

【史料1】

重大なる閣議は大正三年八月七日の夜十時から早稲田の大隈首相の私邸で開かれた。席上伯は先ず英国との外交顛末を詳細に報告して後、参戦と外交上の利害関係について綿々と私見を左の如く述べるのであつた。

「斯かる次第で日本は今日同盟条約の義務に依つて参戦せねばならぬ立場には居ない。条文の規定が、日本の参戦を命令するやうな事態は、今日の所では未だ発生しては居ない。たゞ一は英国からの依頼に基く同盟の情誼と、一は帝国が此機会に独逸の根拠地を東洋から一掃して、国際上に一段と地位を高めるの利益と、この二点から参戦を断行するのが機宜の良策と信ずる。左り乍ら此際参戦せず、単に好意の中立を守つて、内に国力の充実を図る事も一策と言ふ事が出来る。」

イ 小村寿太郎 □ 西園寺公望 ハ 牧野伸顯 ニ 加藤高明 ホ 後藤新平

問2 【史料1】の下線部(2)に関連して、日本がドイツから継承した土地に含まれないのはどれか。2つ選べ。

イ ツロモン諸島 □ 青島 ハ マーシャル諸島 ニ カロリン諸島 ホ 東部内蒙古

問3 第一次世界大戦への参戦を契機として、日本が中国に承認を求めた「二十一カ条の要求」に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 当時の中華民国大統領は袁世凱であった。
- 日本の旅順・大連の租借期限をさらに100年間延長することが要求された。
- ハ 日本が共同経営を要求した漢冶萍公司とは、漢陽の製鉄所・大冶の鉄山・萍郷の炭坑を総合経営する会社であった。
- ニ 日本は、福建省の不割譲と日本人顧問の傭聘に関しては、要求から除外することを余儀なくされた。
- ホ 中国では、要求の大部分を受諾した5月9日は国恥記念日とされ、これ以降、排日運動が急激に高まった。

問4 第一次世界大戦に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 日本は三国協商(連合)側、イタリアは三国同盟側に立ってそれぞれ参戦した。
- 日露戦争後、日本は、貿易赤字と財政赤字に苦しんでいたが、戦時景気により危機を脱し、輸出も激増して、債務国から債権国に転じた。
- ハ 第一次世界大戦中、石井・ランシング協定が締結され、日米間で、中国の領土保全・門戸開放と中国における日本の特殊権益の承認を確認し合った。
- ニ 第2次大隈重信内閣は、西原亀三を北京に派遣し、北方軍閥の段祺瑞政権に巨額の借款を与えた。
- ホ 日本は、輸送船護衛のために、地中海に艦隊を派遣した。

問5 第一次世界大戦が日本に及ぼした影響に関する次の記述のうち、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 世界的な船舶不足のために海運業・造船業はかつてない好況となり、日本は世界第3位の世界海運国になった。
- 鉄鋼業では、八幡製鉄所が拡張され、南満州鉄道株式会社の鞍山製鉄所が設立された。
- ハ ドイツから薬品・染料・肥料などの輸入が途絶えたため、化学工業が勃興した。
- ニ 工業生産額が急増し、工場労働者のうち男性の数が女性の数を上回った。
- ホ 米の投機的買占めが起こったため米価が急騰し、米騒動が全国的な規模で生じた。

問6 下記【史料2】の **A** に入る適切な数字はどれか。1つ選べ。

【史料2】

第一条 締約国ハ本条約ノ規定ニ従ヒ各自ノ海軍軍備ヲ制限スヘキコトヲ約定ス (中略)

第四条 各締約国ノ主力艦合計代換噸数ハ基準排水量ニ於テ合衆国五十二万五千噸、英帝国五十二万五千噸、^{フランス}仏蘭西
国十七万五千噸、^{イタリア}伊太利国十七万五千噸、日本国 **A** 噸ヲ超ユルコトヲ得ス

第五条 基準排水量三万五千噸ヲ超ユル主力艦ハ何レノ締約国モ之ヲ取得シ又ハ之ヲ建造シ、建造セシメ若ハ其ノ法
域内ニ於テ之カ建造ヲ許スコトヲ得ス (後略)

イ 二十一万五千 ロ 二十六万五千 ハ 三十一万五千 ニ 三十六万五千 ホ 四十一万五千

問7 【史料2】の条約が締結された国際会議に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

イ この会議は当時のアメリカ大統領クーリッジの提唱で開催された。

ロ アメリカ イギリス・フランス・日本の間で四カ国条約が結ばれ、これにより日英同盟協約の終了が同意され
た。

ハ 四カ国条約を締結した4カ国に、中国・イタリア・ベルギー・スペイン・オランダを加えて九カ国条約が結ば
れた。

ニ この会議の場を借りて、日中間交渉が行われ、山東省の旧ドイツ権益を日本が中国へ返還する条約も結ばれた。

ホ この会議における一連の条約に基づいて形成されたアジア太平洋地域の国際秩序は、ワシントン体制と呼ば
れた。

問8 【史料2】の条約締結以降の出来事に関する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

イ 加藤友三郎内閣の下で、幣原喜重郎外相が、幣原外交と呼ばれる協調外交を展開した。

ロ 宇垣一成陸相により宇垣軍縮が行われ、兵員の削減と兵器の近代化が行われた。

ハ 日ソ基本条約が締結され、日ソ間に国交が樹立した。

ニ 日本は、俘虜の待遇に関するジュネーブ条約を批准しなかった。

ホ 日本は、不戦条約(ケロッグ・ブリアン条約)に調印したが批准はしなかった。

V 以下の文章を読み、問1～8に答えよ。

(1) 1955年は、戦後日本の政治経済にとって大きな転換点であるといえる。経済に関しては、朝鮮戦争による特需景気にも支えられ、1950年代初頭に戦前の水準に回復した日本は、1955年から高度経済成長期を迎え、1956年の『経済白書』では、「もはや戦後ではない」との宣言がなされた。政治においては、⁽²⁾社会党統一と保守合同によって、いわゆる「55年体制」⁽³⁾が成立し、以後40年近くにわたって、保革対立の下での自由民主党一党優位の政治体制が続くことになった。

1957年、短命に終わった石橋湛山内閣を継いだ岸信介内閣は、1960年1月に、より対等な日米関係の実現を目指して日米相互協力及び安全保障条約(新安保条約)に調印した。同年5月の衆議院での条約改定批准の強行採決は、安保改定反対運動を高揚させることになり、条約批准案は参議院の議決を経ないまま6月に自然承認され、批准手続きの完了と条約の発効を受け、岸内閣は7月に総辞職した。

1960年7月に発足した池田勇人内閣は、戦前帰房型「逆コース」であるとして批判された岸内閣とは対照的に、⁽⁵⁾「寛容と忍耐」を唱えて革新勢力との正面衝突を回避しつつ、「所得倍増」をスローガンに、高度経済成長政策の下で「国民経済と国民生活の均衡ある発展」を目指した。その一方で、国際社会において日本は、貿易や為替をめぐって自由化の実現を求められるようになった。⁽⁶⁾

高度経済成長は、日本の政治・経済・文化に多大な影響を及ぼし、日本の生活様式や生活条件を大きく変容させた。⁽⁷⁾さらに、その過程で、公害問題や、農業人口の減少、食糧自給率の低下など、複合的で構造的な問題や矛盾も生み出された。

1970年代に入ると、ニクソン・ショックや第一次石油危機の勃発などを受けて、高度経済成長期は終わりを迎え、日本は、その結果生じた新たな局面・状況への対応を迫られることになった。⁽⁸⁾

問1 下線部(1)に関連して、この年に起きた出来事に関する記述として不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 日本がGATT(関税及び貿易に関する一般協定)への加盟を果たした。
- ロ 日本が国際連合への加盟を果たした。
- ハ NATO(北大西洋条約機構)に対抗する集団防衛機構として、ソ連がワルシャワ条約機構を結成した。
- ニ アジア・アフリカ会議(バンドン会議)が開催され、「平和十原則」が決議された。
- ホ 広島で第1回原水爆禁止世界大会が開かれ、日本母親大会の開催も始まった。

問2 下線部(2)に関連して、日本の高度経済成長期に生じた好景気を年代順に正しく並べたものはどれか。1つ選べ。

- イ 岩戸景気—いざなぎ景気—神武景気—オリンピック景気
- ロ 神武景気—岩戸景気—オリンピック景気—いざなぎ景気
- ハ 神武景気—いざなぎ景気—岩戸景気—オリンピック景気
- ニ 岩戸景気—神武景気—オリンピック景気—いざなぎ景気
- ホ いざなぎ景気—オリンピック景気—神武景気—岩戸景気

問3 下線部(3)に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 自由党分裂の原因となった造船疑獄事件では、自由党幹事長の佐藤栄作が逮捕された。
- ロ 鳩山一郎ら自由党反吉田派が離党し、改進黨と日本自由党が合流して日本民主党が結成された。
- ハ 保守合同によって結成された自由民主党の初代総裁には、鳩山一郎が選出された。
- ニ 高度経済成長が進むにつれて、社会党の党勢は、55年体制成立当初と比べて低落傾向をみせた。
- ホ 新党さきがけの細川護熙を首班とする非自民8党派連立内閣の成立により、55年体制は終焉した。

問4 下線部(4)に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 在日米軍の日本防衛義務が明記された。
- ロ 在日米軍の日本および「極東」での軍事行動に関する事前協議制が定められた。
- ハ 有効期間は20年とされた。
- ニ 日米共同防衛に関しては義務とされるにはいたらなかった。
- ホ 日米間の経済協力の促進が約束された。

問5 下線部(5)に関連して、池田勇人内閣で実施された政策として不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 食糧管理法の制定
- ロ 日中準政府間貿易(LT貿易)の取決め
- ハ 新産業都市建設促進法の制定
- ニ 公害対策基本法の制定
- ホ 国民皆保険・国民皆年金の実現

問6 下線部(6)に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 池田勇人内閣は、貿易・為替自由化大綱を作成した。
- ロ 一部の戦略産業(自動車・電子工業など)の製品は、当面貿易自由化品目から外された。
- ハ 日本は、国際収支の悪化に伴う輸入制限の実施が認められないGATT11条国に移行した。
- ニ 日本は、国際収支が悪化しても経常取引で為替制限のできないIMF(国際通貨基金)8条国に移行した。
- ホ 日本は、OECD(経済協力開発機構)への加盟を果たし、資本の自由化を義務づけられることになった。

問7 下線部(7)に関連する次の記述のうち、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 交通網の整備が大々的に推進され、東海道新幹線や東名高速道路などが開通した。
- ロ 経済成長は速いペースで進み、1960年代末までに、目標の所得倍増を達成した。
- ハ 自家用自動車・電気冷蔵庫・テレビが「三種の神器」と呼ばれるようになった。
- ニ 中流意識を持つ日本人が国民の大半を占めるようになった。
- ホ 1964年にオリンピック東京大会、1970年に大阪で日本万国博覧会が開催された。

問8 下線部(8)に関連して、高度経済成長期終了後の日本の政治・社会の動向に関する次の記述のうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 1970年代後半から、大企業を中心に、省エネルギーや人員削減・パート労働への切り替えなど減量経営が推進されるようになった。
- ロ 財政状況の悪化を受けて、1980年代を通じて、防衛費は「対GNP比1%」以内に抑えられた。
- ハ 1980年代末に、竹下登内閣のもとで、消費税(税率3%)が実施された。
- ニ 財政再建のために、日本のODA費は、1980年代を通じて減少傾向をみせた。
- ホ 労働運動がいつそののち後退をみせるなか、1980年代末に、連合(日本労働組合総連合会)が発足した。

[以下余白]